

平成 23 年 1 月 19 日

報道関係者 各位

セーラー万年筆株式会社
株式会社フライトシステムコンサルティング

セーラー万年筆とフライトシステムの 「電子文具」事業分野における業務提携について ～第一弾はシニア層向け電子文具システム開発事業～

セーラー万年筆株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長 中島義雄、以下「セーラー万年筆」）と株式会社フライトシステムコンサルティング（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 片山圭一郎、以下「フライト」）は、両社の持つ強みを活かし電子文具事業（アドバンスト・ステーションリー・サービス事業）において広く業務提携を行うことで基本的に合意し、本日業務提携契約書に調印しましたので下記の通りお知らせいたします。

また提携第一弾として、セーラー万年筆が昨年より手掛けている「音声ペン^(*)」に代表されるペン型スマートデバイスを活用したシニア層向けサービスを今春から提供していく予定で、その他の音声ペンを活用したサービスをも続々と投下します。

■ 業務提携の背景

昨今スマートフォン等のデジタルモバイル端末が普及し、様々な作業は文具を介さずに代用が可能となっています。しかし同時に、単機能に特化したシンプルなアナログ文具の「使い易さ」も再評価されており、デジタル端末とアナログ文具の間を埋める新しい電子文具に対するニーズが高まってきています。

セーラー万年筆は、今年創業 100 周年を迎える老舗文具メーカーで、わが国初の国産万年筆の開発や国産ボールペン開発など、新規技術を活用した商品開発を積極的に行っています。2010 年よりスタートした「音声ペン」は同社の初めての電子文具製品で、「名作ふたたび（近代文学の名作 100 選朗読）」や「YUBISASHI オーディオブック（海外旅行ガイド）」、「子ども英語」などのコンテンツが、シニア層から青年層、幼児まで幅広く支持されて好調なスタートを切りました。

一方フライトは、自社開発の iPhone 向け Twitter アプリケーション「TweetMe」を中心に、スマートフォン向け Twitter やラジオ等のクラウド系サービス、及びソーシャルストリーム系連携サービスを数々立ち上げており、世界初のサービス連携を含め多くの実績を有しています。

この度、セーラー万年筆とフライトでは、双方の持つ強みを活かし、従来の「こだわりの文具」に「デジタル」を融合させ、(1)通信機能 (2)知能 (3)コミュニケーション支援機能を付加させたことによる利便性の飛躍的な向上と、それら文具を活用した革新的なサービスの提供を推進し、日本の文具市場の益々の活性化を目指し業務提携を行いました。

セーラー万年筆は長きにわたる高品質の万年筆販売などを通じて、既にシニア層に対する庄

倒的なブランド認知力がありません。その上今回の提携により、電子文具を中心とした新規事業の立ち上げを通じて、製品の多様化など既存事業への更なる認知度向上をねらい、また若い世代も含めた幅広い市場への訴求を図ります。両社は最初の事業開発テーマとして、シニア世代の電子機器操作に対するバリア解消を掲げています。

■ 業務提携の内容

第一弾は、シニア層向けにペン型デバイスを活用した事業開発

現在、セーラー万年筆ではペン型の電子文具（アドバンスト・ステーションリー）として「音声ペン」の開発・販売を行なっています。この音声ペンは、ペン型のスピーカーとペン先のセンサーにより、印字された書類にタッチすることで事前に収録された音声情報を読み上げてくれるシステムです。現在、海外渡航者向け製品としてすでに専用ガイドブックと共に発売されており、また語学学習者向け教材としても高い評価を得ています。

今回セーラー万年筆が提供するペン型スマートデバイス向けに、新たにフライトが通信機能を付加することで、世代・ライフスタイル・嗜好を超えた様々なサービス連携の実現を目指します。具体的には、セーラー万年筆は、ペン型スマートデバイスや不可視コード印刷ノウハウの提供を行い、フライトはクラウド系サービス、及びソーシャルストリーム系連携サービスのノウハウを活用し専用アプリケーションの開発と WEB システム構築を行ない、双方共同でサービスの提供を行います。

最初に立ち上げる市場として、現在国内で 1,000 万世帯あると言われている高齢単身または夫婦の現状に注目し、以下の2つのサービスを立ち上げ、高齢者世代とデジタル世代との IT 格差を超えたコミュニケーションを可能にする電子文具サービスを共同で展開します。

- タッチ de リモコン （ペン型家庭用リモコン）
- おしゃべり写真サービス （音声付き写真送付サービス）

<タッチ de リモコン>

ペン型のテレビ用リモートコントローラー。

専用の番組表をペンでタッチするだけで、簡単に番組選択や音量調整、ビデオ録画などの操作が可能になります。

2011年7月には地上デジタル放送（以下「地デジ」）が全面解禁となり、既存のアナログテレビを使用している家庭ではテレビ自体の買い替え、それに伴い新しいリモコンへの乗り換えが必要となります。電子機器に不慣れた世代に対し、ペン型リモコンを実現する事で、地デジへの移行を促します。

シニア層にとっては、地デジへの移行はリモコンの増加やデジタル機器操作の複雑化につながり、好きな番組を見ることや、

タッチ de リモコン

ペン型のテレビ用リモートコントローラー

専用の番組表をペンでタッチ
番組選択、音量調整、録画などの操作が可能

テレビ関連のリモコンは種類が多く、操作が複雑。
更に2011年7月には地上デジタル放送の解禁によりアナログテレビの終了、買い替え、新しいリモコンの利用も高まる。
電子機器に不慣れたシニア世代向けに「紙」と「ペン」で簡単に操作できるサービスを提供！



カンタン操作！
紙とペンがリモコンに！

録画再生することも困難な作業になることが予想されますが、家電メーカーやケーブルTV局などのデジタル機器メーカーから、シニア顧客層向けの、直感的でバリアフリーのインターフェイスはまだ準備されていません。

そこで、シニア層に絶大な信頼とブランド力を持つセーラー万年筆は、地デジ時代のシニア層向けインターフェイスを改善する事業モデルを推進することにしました。フライトはペン型リモコンと家電製品をつなげるホームコントローラー・テクノロジーを推進していきます。また両社では今後、テレビに限らず家電製品全般向けのリモコンとして普及を目指します。

<おしゃべり写真サービス>

離れて暮らす家族のもとへ写真と音声によるメッセージを宅配するサービス。

メッセージ送信者は、スマートフォン等の手持ちのデバイスを使って写真撮影と音声録音を行い、所定のメッセージお預かりサービスへ登録します。

おしゃべり写真サービス

写真と音声の宅配するサービス

送られてきた写真を専用ペンでタッチ
笑顔と一緒に高品質な音声が楽しめます

離れて暮らす家族のもとへ宅配便で写真と音声データが届けられ、受信する側は音声ペンさえ持っていれば写真をタッチすることでメッセージが聞ける。初孫の笑い声も、初めてのピアノ発表会も、大事な音声を高音質でかんたん再生！
「写真」と「ペン」を持ち歩けば、外出先でも声と笑顔を楽しめます！



～笑顔と声で気持ちを伝える～
写真にタッチすると音声聞こえます。
また写真とペンを持ち歩けば、
外出先でも簡単に楽しめます！



デジタル写真データやデジタル音源の管理は、若い世代にとっては身近なものとなっていますが、シニア世代にとっては簡単には操作できません。

セーラー万年筆とフライトは、それぞれの強みを活かし、デジタル世代である子どもや孫の作る写真データに音声データを加え、直感的なアナログインターフェイスで使える「おしゃべり

写真」の生成、配送サービス事業を開発することに合意しました。

メッセージを受信する側は、音声ペンさえ持っていれば、遠隔地の家族から宅配便で写真と音声データが届けられ、写真をタッチすることでメッセージが聞けるといってもシンプルな仕組みを実現します。

受信者側では複雑な設定や操作なしで簡単に写真を見て楽しんでいただくことはもとより、利用場所に縛られることなく外出先への持ち出しが可能となり、いつでもどこでもご家族の声と笑顔と運ぶ事が可能です。

■ 業務提携後の今後の施策

セーラー万年筆とフライトでは、異世代間のコミュニケーションを「紙」と「ペン」で実現し活性化させるサービスを提供します。またこのペン型スマートデバイスを活用した各種高齢者向けサービスを土台に、両社では若年層向け、海外市場向けサービスも広く視野に入れ協業を加速させます。

セーラー万年筆ではペンという身近な文具を、ペン型の電子機器に変えることで劇的にサービスの幅を広げてきました。今後、このペン型スマートデバイスに、フライトの持つ最先端IT技術とノウハウを組み合わせ、更にそれぞれが保有するノウハウ及び経営資源の有効活用によ

る、更なる発展を目指します。両社では、(1)通信機能 (2)知能 (3)コミュニケーション支援機能を持った高付加価値のアドバンスト・ステーションナリー事業分野の市場開拓を積極的に行い、事業拡大を目指します。

***1 音声ペンとは**

特殊な見えないコードを印刷した紙面にタッチすると、収録された音源を再生するペン型デバイス。観光ガイド、教材、玩具、地図、インデックスシート、雑誌、書籍などにリンクされた音声や効果音、BGMなどを再生します。

以上

◆ **セーラー万年筆株式会社** ◆

代表取締役社長： 中島 義雄
東証第二部： 7992
本社： 東京都江東区毛利2-10-18
電話： 03-3846-2651
FAX： 03-3846-2426
URL： <http://www.sailor.co.jp>

事業内容：
文具、ギフト用品、景品、ロボット、デジタル機器の製造販売。製造機械開発。電子機器向けコンテンツの企画、制作。データ処理、コンピュータによる情報提供及び印刷業務。

◆ **株式会社フライトシステムコンサルティング** ◆

代表取締役社長： 片山 圭一郎
東証マザーズ： 3753
本社： 東京都渋谷区恵比寿 4-6-1
恵比寿MFビル3F
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241
URL： <http://www.flight.co.jp>

事業内容：
デジタルコンテンツの管理・サービスを中心としたシステムコンサルティング、ネットワークやオブジェクト指向技術に関するテクニカルコンサルティング、システム開発・構築・保守、並びにiPhone用の各種ソフトウェアやサービスを提供。

◆ **本件に関するお問い合わせ** ◆

担当： セーラー万年筆株式会社 音声ペン事業室 飯室 栄/平田 智英里
電話： 03-3846-2425
FAX： 03-3846-2426 e-mail： c-hirata@bubgu.sailor.co.jp

担当： 株式会社フライトシステムコンサルティング 松本 隆男 / 金(こん) 浩樹
電話： 03-3440-6100
FAX： 03-5791-2241 e-mail： info@flight.co.jp
